

平成 30 年 5 月 24 日

経済学部 Q 1 水曜 4 限「財政・金融および関西経済の現状」履修者へ

5 月 23 日（水）最終講義にて、マイクの不具合により試験出題範囲についての講師のアナウンスが聞き取りにくい状況にあったため、別紙の通り、アナウンス内容を掲示します。

なお、今回は機器の不具合のための特別な措置となります。

経済学部教務係

「財政、金融および関西経済の現状」（水4限目）

試験出題範囲

※次に挙げる項目は、各講義から出題予定のキーワード等をピックアップしてお伝えするものです。なので、その辺りを重点的に見ていただけたらと思いますが、出題予定の問題のすべてをカバーしているわけではありません。出題範囲は今まで講義でお配りしたレジユメの全範囲が対象となりますので、全体的な復習をしていただくようよろしくお願いいたします。

【国際金融】

- ・アメリカ、イギリス、中国の経済情勢について（GDP、物価、雇用等）
- ・各国中央銀行の組織や政策について

【中央銀行業務と金融政策運営】

- ・日本銀行の組織、目的、業務内容等について
- ・東日本大震災時の対応、金融安定システムについて

【証券業務と監督行政】

- ・証券会社の行為規制について
- ・金融商品取引法の概要、金融商品取引業者等の監督、財務の健全性等証券業務全般について
- ・つみたてNISAについて

【地域金融機関と監督行政】

- ・金融機関の種類や銀行、信用金庫、信用組合の違いについて
- ・地域金融機関の特徴について（近畿2府4県に所在する地域金融機関の概要：預金・貸出金のシェアや本店数含む）
- ・金融機関の監督等について
- ・預金取扱金融機関を巡る最近の状況や全国での金融機関の破綻件数について

【我が国の財政の現状】

- ・平成30年度一般会計予算について（歳出、歳入項目）
- ・社会保障給付費や公債残高について
- ・各国の政府支出及び収入について
- ・平成30年度予算における重点政策について

【最近の経済情勢等】

- ・近畿経済の特色について（全国や各地域と比較してどうか）
- ・景気動向指標について（BSIやDI）
- ・近畿管内におけるインバウンド等の状況について

※なお、試験は90分、持込み不可で、マークシート方式です。